

市報 まつうら

育つ つながる 根をおろす
10
2021/No.190



「青の未来をかたるカフェ」定例会の様子
(泉の家にて)

p02 特集 「まちの未来をつくる」 地域版未来会議を開催

p09 まちの話題

p11 市役所からのお知らせ

p18 情報ひろば

p24 Tomorrow - 明日へのバトン -



特集

「まちの未来をつくる」 地域版未来会議を開催

本年度の地域版未来会議は、6月28日の鷹島地域を皮切りに7月14日まで市内8地域において開催しました。

昨年度の地域版未来会議で出された、それぞれの地域が抱える問題や解決すべき課題の中からテーマを選定し、各地域の住民の皆さんをはじめ、高校生や大学生なども参加し、話し合いが進められました。

特集では、今回の地域版未来会議で出た意見の一部を紹介します。すべてを紹介することはできませんが、それぞれの地域でこういった意見が出たのか市民の皆さんと共有したいと思います。

なぜ未来会議を開催するの？

市は、令和2年3月に、10年後の松浦市のあるべき姿と進むべき方向についての基本的な指針となる松浦市総合計画を策定しました。

計画では、まちの将来像の1つに「皆がつながりチャレンジするまち」を掲げており、「小学校区を対象とした協働によるまちづくりを目指す」としています。そのためには、対話によるまちづくりが進むための、人づくり、環境づくりを行うことが大切です。その具現化に向けて地域ごとに異なるさまざまな課題を市民の自由な発想と企画立案により解決できる仕組みづくりを目指すとともに、幅広い市民の声を市政に反映させるために、地域版未来会議を開催しています。

これから私たちが経験したことのない人口減少社会を迎えようとする中で、地域の皆さんが豊かで、安全・安心に暮らしていける、住みたい・住み続けたいまちとしていくために、行政と地域の皆さんが役割を分担して行っていくことが重要となっています。

地域版未来会議では、地域の魅力や課題を皆さんで共有していただき、自分たちに何ができるかなどを話し合っていました。

市では、市民の皆さんが自分たちの地域のことをお互いに話し合っていくことで、さまざまな立場や年代の人たちが主体となって動く「協働によるまちづくり」につながると考えています。

【鷹島地域】 6月28日

○テーマ「鷹島の資源を活かして若い人がUターンするためには？」

○何が問題なのか？

- ・Uターンするには住む場所や働く場所が必要。
- ・空家があるが貸したからない。
- ・鷹島の資源である元寇やモンゴル村を活用する。

○どうすればいいか？何ができるか？

- ・鷹島小学校跡地を子育て世帯向けの宅地にする。第1次産業の多角経営やIT企業を誘致して働く場所を確保する。
- ・有期契約で賃貸し、そのお金をリフォーム代に充てるなど、空家を利用して定住につなげる。
- ・週末には道の駅にキャンピングカーが来ている。キャンプブームなので、モンゴル村を活用し、車でソロキャンプに来てもらい、星空などを堪能してもらおう。
- ・モンゴル村の建物の利用（IT企業の誘致など）や道の駅モンゴル村として利用する。
- ・元寇を活かした研究所（大学の考古学のサテライトキャンパスなど）の誘致や博物館の建設。



▶鷹島地域での発表の様子

【福島地域】 6月29日

○テーマ「地域の足を自分事として考えてみよう！」

○何が問題なのか？

- ・高齢者は、病院の送迎、介護サービスの送迎、移動販売が利用できるの定期バスに乗らない。
- ・子どもの通学以外はバス利用者が少ない。
- ・Aコープがなくなり買い物は市外が多い。また、高校生の通学で島外へのバスの便数が少ないなど、福島に住むには車が必須。
- ・車を持っていない人、免許がない人（免許返納者も含む）の買い物や通院にはバスが必要。
- ・日頃のお付き合いの延長で、自家用車で乗り合わせや助け合つ。
- ・企業（ストアー、コンビニなど）と協議し、移動販売を行う。
- ・乗り合いバスが走らない昼間に助け合いバスを運行する。有志によるNPO法人立上げやタクシー会社で運営する。
- ・デマンドタクシーを検討する。
- ・福島の商工会、NPO法人、町内のタクシー、西肥バスなどに相談できないか。



▶福島地域での発表の様子

【調川地域】 7月5日

○テーマ「①世代を超えて繋がり、支え合うためには？」「②地域の足を自分事として考えてみよう！」

○何が問題なのか？

- ①・世代を超えて集まる機会、人との交流が減った。移住者や外国人技能実習生と知り合う機会がない。年を取って動くのがつらくなり、意欲が減退している。
- ②・町内に買い物をする所が少ない。買い物に行けない人がいる。

- ・西肥バス、乗り合いバスが便数が少ないなど不便。

- ・高齢者の免許返納のタイミング。

○どうすればいいか？何ができるか？

- ①・身近な事の助け合い（ごみ出しや食事を運ぶような仕組み）。色んな世代が交流するイベント、町民運動会などを。小中学校の運動会と一緒にやっても良い。
- ②・ボランティアや地域でお金を出し合って買い物、通院限定の乗り合いバスを運行する。

- ・移動販売車の活用。

- ・コミュニティバスの便数を増やす。
- ・ふるさと納税や住民の出資で会社を作るなど、ローカルコミュニティ（地域内）の乗り合い制度を作る。



調川地域（右）、今福地域（左）でのワークショップ

【今福地域】 7月6日

○テーマ「①世代を超えて繋がり、支え合うためには？」「②地域の足を自分事として考えてみよう！」

○何が問題なのか？

- ①・地域に自由に集える場所がない。
- ・若者と高齢者、高齢者同士の交流する場所がない。全世代の交流が希薄になってきている。

- ・孤立している。鬱々している人が増えているのではないか。
- ・子どもたちの放課後の受け皿。

- ②・バスの便数が少ない。バリアフリーになっていない。乗り場まで遠い。

- ・自家用車中心の移動となるため、免許返納できない。

○どうすればいいか？何ができるか？

- ①・いずれは子どもも来れるような高齢者の集いの場を作る。
- ・「気持ちを楽しに」「気軽に集える」チーム『喜楽』を結成する。おいしいコーヒーなどが飲めて、小中学生と交流ができ、互いに特技を教え合える場、体操器具が使える場。
- ②・移動の協力をしてくれる家族などを呼び戻す。

- ・利用者を増やす策を練る。
- ・通院、通学の移動の補助や対象者を絞って新しい交通手段を作る。

参加者にインタビュー

長崎県立大学2年 田中 美江さん（今福町出身）



大学の先生から誘われ、地元の取り組みに興味を持ち、今福と志佐の地域版未来会議に出席しました。参加してみると、まちを良くしたいという気持ちが皆一緒に、「楽しかった」という感想が真っ先に思い浮かびます。

生活の中で、自分のまちについてじっくり考える機会はありません。しかし、未来会議に参加し、多くの人と対話することで、自分の意見や考えがまとまりました。未来会議のような場がもっと増えて若い世代が参加することでより多様な意見を出し合うことができます。今後も若者の意見に耳を傾けてほしいです。

【星鹿地域】 7月8日

○テーマ「①世代を超えて繋がり、支え合い、地域を盛り上げるためには？」「②地域の足を自分事として考えてみよう！」

○何が問題なのか？

- ① イベントが減ってきたため、顔を合わせたり、コミュニケーションをとったりする事が無くなってきた。
- ② バスの便数が少ないなどで利用が少ない。バス停が遠い。
- ・ 車が無いと生活できないので免許返納できない。

○どうすればいいか？何ができるか？

- ① 地区内の田んぼで星鹿小学校の児童が田植えや稲刈りをやっている。同じ田んぼを借りて、春に保育園で泥んこ遊び、星鹿小学校の児童が田植え、秋には収穫をし、町民も一緒に餅つき大会をして、婦人会で作ったぜんざいに入れるなど、皆で食べる。
- ・ イベントに合わせて地区対抗の仮装大会、ビーチフラッグをやる。
- ② 地域での乗り合わせや予約制の乗り合いタクシーなどの導入。
- ・ 乗り捨てシニアカー、少人数用の地域内循環バスの導入。



▶星鹿地域の様子(右)と市民ファシリテーターが描いた進行用ホワイトボード(左)

【上志佐地域】 7月9日

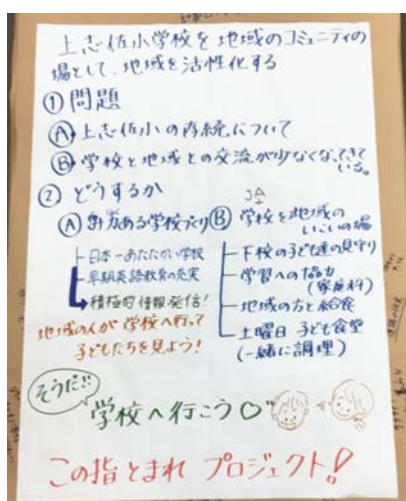
○テーマ「①上志佐小学校を地域のコミュニティの場として地域を活性化する」「②地域の足を自分事として考えてみよう！」

○何が問題なのか？

- ① 人口減少の中で核となる上志佐小学校の存続。学校と地域との交流が少なくなってきた。
- ② 通学、通院、買い物など、必要な時間に合った交通手段がない。
- ・ 車を利用する生活習慣から抜けられない。

○どうすればいいか？何ができるか？

- ① 全国から子どもが集まるような日本一温かい学校、英語教育の充実などの魅力ある学校づくり。
- ・ 登下校時の見守りだけでなく、家庭科などの手伝いや地域の方と一緒に給食を食べるなど学校を地域の憩いの場にする『そうだ！学校へいこう』『この指とまれプロジェクト』(仮称)をやる。
- ・ 農協をお借りして、地元の食材で子ども食堂的なものをする。
- ② 地域で予約制などのコミュニティバスを走らせる。
- ・ ちよつとしたお手伝いなどをする地域のお助け隊を育成する。



▶上志佐地域の様子(右)とファシリテーターが描いた意見の白(左)

【志佐地域】 7月13日

○テーマ「①災害時に自分の身をどうやって守るか?」「②地域の足を自分事として考えてみよう!」

○何が問題なのか?

①・ハザードマップが一般的に知られていない。

・災害に対する意識が低い。具体的なイメージが出来ていない。

②・公共交通機関の利用者の減少。

・全員が満足する交通手段の確保は難しい。まずはコミュニケーションづくり。

・免許返納者が少ない。

○どうすればいいか?何ができるか?

①・ハザードマップの日を作り、その日に各家庭で確認したり、学校の防災学習や防災訓練の時に勉強する。

・災害時のシミュレーション映像を作って、自分たちで可視化する。

・スーパーに防災コーナーを作って、買い物をする事で特典がもらえたりする。

・住民参加型の防災訓練をする。

②・移動スーパーや通院・買い物時の乗り合わせなど、免許返納しやすいシステムづくり。

・地域通貨を作り、乗り合いタクシーで利用できるようにする。



▶志佐地域で発表する松高生の様子(右)と御厨地域の様子(左)



【御厨地域】 7月14日

○テーマ「①松浦港(御厨地区)埋立地の活用について」「②地域の足を自分事として考えてみよう!」

○何が問題なのか?

①・子どもたちの遊ぶ場が少ない。

・利用制限が多い。トイレが少ない。

・活用スペースが限られている。

②・免許返納後の足の確保。

・他人を乗せると事故などが心配。

・ボランティアでは限界がある。

○どうすればいいか?何ができるか?

①・芝生広場におけるテントの使用や車の出入りなど、利用制限の一覧表を作る。

・散歩やランニングコース(距離の表示など)の設置。

・夏祭り、花火、蛇踊り、朝市、カラオケ大会、野外シネマ、ダンス大会などのイベントを行う。

②・近所同士の助け合い・相乗りのマッチングシステムの構築。

・シニアカーで動ける範囲で、買い物、医療など、必要な人や物を集め「コンパクトシティー」を作る。

・電子マネーを使えるようにし、必要なインストラクターを雇用する。

・小学校区ごとに集える拠点を作る。

・顔見知りとの交流で認知症防止。

・自動運転システムの導入。

参加者にインタビュー

松浦高校普通科2年 渡邊 璃乃さん(志佐・馬場)



学校に掲示してあったポスターを見て、志佐の地域版未来会議に参加しました。年上の人たちが多い中、不安でしたが温かく受け入れてもらいました。

対話の中では、議題に対する意見が大人の人たちと異なり、物事を考える難しさや着眼点の違いに気付くことができました。また、私たち高校生でも1つテーマを決めて話し合うことで、自分なりの意見、結論を出すことができます。

自分たちのまちに目を向けて興味を持ち、未来会議のような場に参加する同世代の高校生が増えてくれると嬉しいです。

地域版未来会議後の動き

○今福地域

今福地域においては、未来会議で提案された取り組みを実現するために、未来会議に参加した人たちの中から有志を中心として、これからの取り組みについて話し合いを進めることとなっています。

参加された人々には、地域で自由に、誰もが集える場があったらいいなという思いがありました。が、今回の地域版未来会議で参加者の意見を聞いたことで、より具体的な話し合いができるようになりました。

今福地域で世代を超えた交流の場を作っていくために、園児や小学生も含めた三世代交流や、独り住まいの人、外出の機会が少なく集まれる場所を作っていくという話になっています。

新型コロナウイルス感染症の影響が落ち着いたら、他地域の集いの場を見学することや実現に向けた具体的な内容について話し合いを行うことが計画されています。

○上志佐地域

上志佐地域においては、上志佐小学校のコミュニケーションスクールや学校支援会議での意見をもとに、地域版未来会議の中で、8月下旬に地域住民やPTA、学校などが協働して、学校周辺の草刈り作業を行うこととなり、学校などを通じて呼びかけられました。しかし今回は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、実施には至りませんでした。

この取り組みをはじめ、上志佐小学校では、すでに地域の人たちが学校に出向いて、昔遊びや田ノ平浮立の踊りを教えるなど、小学校の地域学習だけでなく、小学校存続のための魅力向上や、学校の活動に関わることをきっかけに、地域が一体となる取り組みが進められています。



市民ファシリテーターにインタビュー

青の未来をかたるカフェ代表 **高田 さおりさん** (志佐・向町上)



今回は市民*ファシリテーターとして、各地域の未来会議で話の促進役を務めました。会議を進める中で、参加者の皆さんのまちに対する愛情を感じ取ることができました。また、今回は大学生や高校生の参加者が多く、学生本人が地域の課題について考えるきっかけとなり、大人の皆さんにも刺激を与えてくれました。

未来会議のように住民同士が対話する機会があることで、新たなアイデアや人の繋がりが増えていきます。このような機会を増やし、継続して行うことが大切であり、結果的によりよいまちづくりに繋がると感じています。

これからのまちづくり

今回の未来会議では、市民ファシリテーターの「青の未来をかたるカフェ」の皆さんに会議の進行を務めていただきました。

メンバーの皆さんにとって、初めての実践だったため、最初は緊張される一面も見受けられましたが、回を重ねるにつれて堂々たる話しぶりで、会議を運営していただきました。

どの地域でも「対話」が促進され、班によつては、今すぐにでも実行できるような具体的な提案が出されていました。

今回の特集では、各地域で出された意見を市民皆様と共有するため、主な意見を抜粋して掲載しています。

市では引き続き、小学校区ごとの地域運営組織の立ち上げに向けて、地域での話し合いや取り組みを支援していきます。

問 政策企画課企画統計係

☎内線315

100 歳おめでとうございます



よしすけ 福田 尚亮さん 大正 10 年 8 月 8 日生
やよい 福田 彌生さん 大正 10 年 9 月 13 日生
(福島・伊万里釜)

お二人は、昭和 23 年頃結婚。夫の尚亮さんは、旧福島町の助役を務めました。

尚亮さんは陶芸、妻の彌生さんは茶道の特技をお持ちです。



小峯 ヤエ子さん 大正 10 年 9 月 12 日生
(御厨・西木場)

御厨町西木場免で生まれ、25 歳で結婚。

頑張り屋な性格で、農業をしながら、6 人の子どもを育てあげました。

スーツの生地を活用 KIREHASHI ビジネスコンテスト

長崎県立大学の企業サークル「FIRPEN」は 8 月 28 日、株式会社エミネントスラックスの協力のもと、「KIREHASHI ビジネスコンテスト 2021」を開催しました。(写真①)

同コンテストは、スーツを作る際に出る生地の切れ端を有効活用するため、高校生や大学生を対象にアイデアを募集。全 60 件の応募の中から最終審査に残った松浦高校や長崎大学、長崎県立大学の学生 7 人が、リモート形式で自身のアイデアについて発表を行いました。その後同社の高野圭右会長や、前田周二社長、長崎県立大学の久保文博講師、松浦高校の小野下和宏校長らが審査を行い、商品の新規性、販売価格などを評価し、高校生の部では松田彩那さん(松浦高校、写真②)が考案したタブレットケース「タブン まもるん」、学生の部では有吉亜樹人さん(長崎大学)と鈴木直緒さん(長崎県立大学)が共同で考案したアウトドアチェア「C R」がそれぞれ最優秀賞に選ばれました。

9 月 8 日には、同サークル代表を務める最上弘登さん(長崎県立大学 4 年生)が市役所を訪問。(写真③) コンテストに出されたアイデアをもとに、同社が製作した試作品を報告しました。最上さんは「多くの方と関わり大変勉強になった。今後も市民皆さまの意見を取り入れながら商品化に向けて取り組みたい」と話しました。



まちの話題

パラリンピック採火式

東京2020パラリンピック採火式が8月16日、市役所で行われました。

松浦市の代表として野林弘鷹さん（御厨・上坊団地）が次女の桃香さん（介助者）とともに、障害のある人もない人も互いを認め合うことができる共生社会を次世代の子どもたちへ繋げていくことを願い、まいぎり式火起こしにより「松浦市の火」を採火しました。

県内21市町で採火された聖火は同日、県庁で集火され、同月20日に開催都市・東京都へ届けられました。



ブルーベリー畑を開放

須藤正文さん（志佐・西山）が、ほしか保育園、松浦幼稚園など市内の子どもたちに自身の畑を無償で開放しました。

たのしかこども園つきぐみの園児12人は9月1日、ブルーベリー畑を訪れ、収穫を体験しました。子どもたちは、畑内を走り回り「こっちに大きい実がある」「どっちが多く取れるか競争しよう」と、大はしゃぎ。

須藤さんは「コロナ禍でなかなか外出もできない。ブルーベリーの味や収穫の喜びを知り、楽しんでほしい」と話しました。



みんなで育てよう 人権の花

「人権の花運動」は、学校に配布された花の種子などを、児童がお互いに協力しながら育てることにより、優しさと思いやりの心を育み、命の大切さと人権尊重についての理解を深めることを目的に全国各地で実施されている人権啓発活動です。

本市では、平戸人権擁護委員協議会松浦市委員（奥野幸子副会長他6人）の協力のもと、法務省からの委託事業（地域人権啓発活動活性化事業）を活用し、毎年市内小学校2校の持ち回りで「人権の花運動」を実施しています。

今年度は、上志佐小学校と今福小学校で、「ひまわりの花」の栽培に取り組んでおり、両校の子どもたちと本市の人権擁護委員は、花の手入れや水やり、花壇の草取りなどを行いました。

「ひまわりの花」の栽培結果は、12月12日（日）に開催予定の「人権啓発上映会」において、会場施設内に掲示されます。



▲花壇の手入れの様子（今福小学校）



▲子どもたちと成長したひまわり（上志佐小学校）

松浦市スポーツ協会加盟団体を紹介します

少林寺拳法協会

達磨大師の教えを基に「半ば自己の幸せを、半ば他人の幸せを」をスローガンとして、身体、精心の健康増進を目指して修行しています。

○活動場所

毎週火曜 志佐町・浦区公民館
毎週水曜 福島道場
毎週金曜 文化会館（小ホールほか）

○活動内容

護身術となる学科・技法の取得、大会の開催

○問合せ先

理事長 末武 ☎ 090-3662-4696



剣道協会

剣道の理念として「剣道は剣の理法の修練による人間形成の道である」とされており、各道場において、剣道の技能を高めることだけでなく、剣道を通じて「人から愛される、尊敬される」「自分や仲間、支えてくれる周囲の人たちを大切にできる」といった人としての成長を目標に指導を行っています。

○活動場所

松浦少年剣道育成会（市立武道館）、田代少年剣道クラブ（田代体育館）、星鹿剣友会（興星館道場）、鷹島少年剣道クラブ（鷹島体育館）

○活動内容

剣道の普及・振興、段級位審査、合同稽古および大会開催など

○問合せ先

少年部長 川島
☎ 090-7299-0768

▶会長 高橋 勝幸



松浦高校なぎなた部が全国大会で活躍

石川県で行われた全国高等学校総合体育大会（インターハイ）なぎなた競技において個人3位入賞、団体5位入賞を果たした主将・四田光虹さん（3年）と副主将・小川裕佳さん（3年）の2人が8月20日、市役所を訪れ市長へ結果を報告しました。

個人戦では2日間にわたる厳しい戦いを勝ち抜き、四田さんが同部17大会ぶりとなる3位入賞。

団体戦（5人1組）は予選を勝ち上がり、決勝トーナメント1回戦で鵬学園（石川）に勝利。準々決勝で須恵（福岡）に2-3と惜敗し、5位入賞となりました。

四田さんは「日本一を目指していたので悔しい。持てる力を全て出し切り、後輩たちに戦う姿勢を見せることができた」と振り返り、小川さんは「悔しい気持ちが強いが、入賞できたのは支えてくれた周りの人たちののおかげ」と話しました。

団体登録選手

3年 四田 光虹さん 小川 裕佳さん
2年 中原 志津佳さん、土本 結さん、前田 美月さん
1年 濱崎 明里さん、松口 莉菜さん



▶団体戦表彰式の様子(上)、表敬訪問の様子(下)

市役所からのお知らせ

松浦市高齢者 スポーツ大会

問 長寿介護課長寿支援係
☎内線 192

高齢者の健康保持・増進と参加者相互の親睦を深めることを目的としたスポーツ大会を開催します。

競技の詳細や参加申込みについては、左記協会事務局などにお問い合わせください。

・開催日 11月9日(火)
(予備日:11月10日(水))

・時間 午前8時40分

・会場 市民運動公園

・申込締切 10月14日(木)

・開催日 12月12日(日)

・時間 午前9時

・会場 文化会館

・申込締切 11月25日(木)

※参加資格は、昭和38年4月1日以前に生まれた人に限る。(バウンドテニスを除く)

○バウンドテニス(中里)
☎090-5731-0944

おもちゃ作りの会

問 子育て・子ども課子育て支援係
☎内線 148

おもちゃを作りながら、楽しい時間を過ごしませんか？

子育て中のママ、おもちや作りに興味のある人、裁縫が苦手な人も大歓迎です！

お子様はスタッフがお世話しますのでお気軽にご参加ください。

・日時 10月21日(木)
午前9時30分～正午

・場所 松浦市保健センター
(すこやか青プラザ3階)

・作るもの
布で作る虹色の虫くん

・費用 無料

・持参するもの
裁縫道具(なくても可)

・主催 松浦市母子保健推進員

・申込期限 10月14日(木)

・申込方法
子育て・子ども課へご連絡ください。



わたしたちの郷土 ～文化財は地域の宝～

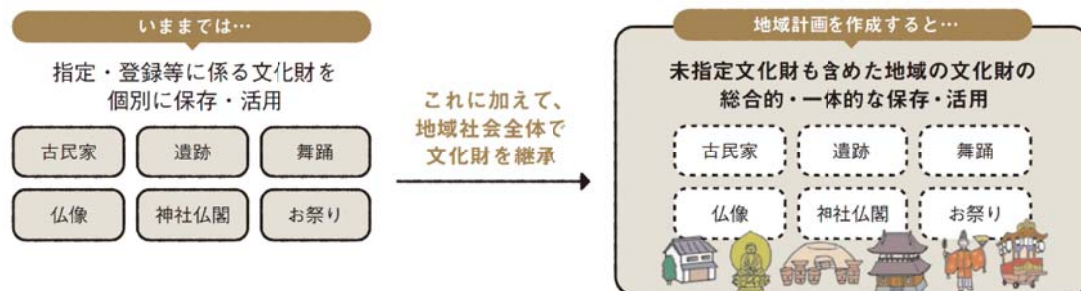
松浦市文化財保存活用地域計画の策定に着手

平成30年6月の文化財保護法改正により文化財保存活用地域計画が法定計画に位置づけられました。

このことを受け、市内の指定・未指定を含めた文化財等を調査・把握し、保存・活用に関する目標や取り組みの具体的な内容を記載した「松浦市文化財保存活用地域計画」を作成することとしました。地域計画は、令和3年度から令和5年度の3か年で作成し、法に基づく認定申請を行うことを目指します。

本年度は、①文献等史資料の調査 ②文化財等^{しっかい}悉皆調査 ③調査結果の収集整理 ④松浦市文化財保存活用地域計画策定協議会の設置・開催を実施します。

文化財等の基礎資料の収集・整理を目的とした調査に着手しており、今後、市内^{とうさ}現地踏査や全世帯への文化財等アンケートを予定していますのでご協力をお願いいたします。



▲文化庁パンフレット「地域総がかりでつくる 文化財保存活用地域計画ー歴史文化で魅力ある地域へー」より抜粋

問合せ先 文化財課文化財係 ☎内線 356



イングリッシュ デー キャンプ

English Day Camp 開催報告

松浦市国際親善協会主催（松浦市教育委員会共催）による English Day Camp を8月17日（火）に開催しました。市内小学5・6年生8人が参加した今回のキャンプは「英語を使って買い物をしよう」をテーマに、講師である市内ALTおよび松延義和氏とともに日常的な英語を学びました。

キャンプの前半は、英語の発音、建物の名前、道案内・買い物に関する英語の基礎を固め、後半は買い物体験や劇の作成・発表といった実践的な活動を行いました。チームに分かれて道順の説明や店内でのやり取りを英語で行った買い物体験後はALTや他メンバーとの仲がぐっと深まり、その後の発表の時間でもチームワークを発揮したオリジナルの劇を披露することができました。

参加者からは「英語は難しかったけど楽しくできてよかった」「今まで経験できなかったことを沢山経験できた」というような感想が聞かれ、英語を使ったコミュニケーションの楽しさを感じる良い機会となりました。

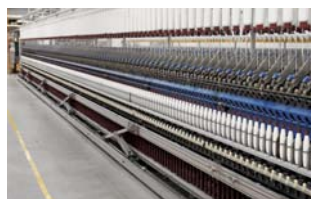
▶ 買い物体験の様子



頑張ろうとする君へ。松浦から、エールを。

松浦市内の企業紹介 Vol.6

問 地域経済活性課 内線 242



ユニチカスピニング株式会社は、「東洋の魔女」で有名なニチボー（現ユニチカ）が設立した合成繊維紡績系製造メーカーです。今年は節目の50周年となり、現在は綿花やウール等の天然繊維を使用した紡績系、トウモロコシやペットボトルを原料とする環境に配慮した紡績系を中心に製造し、衣料や産業用資材、インテリアなど幅広く使用されています。

本社は地元出身の社員が多く、和気あいあいとしていますが、当社の行動基準を理解し、コンプライアンス遵守に努めています。また、緊張感を持って仕事に取り組み、休暇時は趣味や家族との時間を大切に使うことができると社員から評価を得ています。

皆さんと一緒に、付加価値の高いものづくりができることを楽しみにしています。

暮らしと技術を結ぶ

ユニチカスピニング株式会社

創業年 昭和46年3月
所 在 松浦市志佐町池成免1701
従業員数 72人

従業員インタビュー

畑瀬 健輔さん
(開発・仕上げ)

高校を卒業後、就職して4年目になります。2年間大阪のグループ会社に出向

し、染色技術等を学んだあと松浦に戻り、現在は化学繊維の開発や最終的な仕上げの工程を任されています。

社員同士の仲が良く、互いに助け合いながら仕事を進めることができます。

今後は、自分の苦手分野も勉強して、どこの部署に異動してもしっかりと仕事ができるよう、頑張っていきたいです。



市役所からのお知らせ

インフルエンザ予防 接種費の一部助成

問 ①②健康ほけん課健康推進係

☎内線 168

③子育て・こども課子育て支援係

☎内線 148

インフルエンザ予防接種費の一部を市が負担します。

【対象者】

松浦市に住民登録している人のうち、次のいずれかに該当する人。

- ①接種日当日65歳以上の人
- ②60歳～64歳の人で、心臓や腎臓・呼吸器・免疫機能に一定の障がいがある人（医師の診断書または身体障害者手帳の提示が必要です）
- ③接種日当日生後6か月から18歳までの人（高校生3年生相当年齢まで）

【接種期間】10月1日（金）

～令和4年2月28日（月）

【申込方法】

接種を受けるには事前に予約が必要です。（予約は接種日1か月前から可能）助成の申込は、直接指定医療機関にお申込みください。

【接種回数】

①②の高齢者等は、1人

1回接種

③12歳以下は、1人2回

接種（1回目から2回目の間隔は2～4週）

13歳以上は、1人1回接種

※接種の際は、必ず母子手帳を持参してください。

【接種料金（1回あたり）】

①、②の高齢者等

自己負担1,500円

③2回目からは全額自己負担

③18歳までの人

自己負担1,000円

※生活保護受給者は無料。

ただし、医療機関窓口で

「生活保護受給証」の提示が必要です。

【指定医療機関】

①、②の高齢者等はかかり

つけの医療機関へお尋ね

ください。

③乳幼児から18歳までの

人は松浦市内の予防接種

実施医療機関へお問い合わせ

ください。市外の医療

機関での予防接種を希

望される場合は、事前に

子育て・こども課へお問

い合わせください。

骨粗しょう症予防で骨折しない体づくりを目指しましょう

問 健康ほけん課健康推進係 ☎内線 166

●骨粗しょう症とは？

骨の内部がすき間だらけになって、骨が弱くなり折れやすくなった状態のことです。わずかな衝撃でも骨折してしまい、特に太ももの付け根（大腿骨頸部）の骨折は治療に数か月かかってしまうため、高齢者は体力が低下してそのまま寝たきりになってしまうこともあります。

松浦市における医療費状況を疾病別にみると高血圧性疾患が最も高く、次に骨折となっており、近年骨折により治療を受ける人が増えています。

●どうしたら予防できる？

『食事』：骨の形成に必要なカルシウムとカルシウムの吸収を助けるビタミンDを多く含む食品をとりましょう。

《カルシウムを多く含む食品》牛乳・乳製品、大豆製品、小魚

《ビタミンDを多く含む食品》魚（鮭・さんま）、きのこ類（干し椎茸・きくらげ）

『運動』：骨は負荷がかかるほど強くなる性質があります。ウォーキングや筋力トレーニング、階段の上り下りなど、日常生活の中に運動量を増やしましょう。

『日光浴』：夏は木陰で30分程度、冬は30分～1時間程度外で過ごしましょう。

●どんな症状がでたら治療が必要？

骨粗しょう症はほとんど自覚症状がないまま進行してしまうのが特徴です。骨量をすぐに増やすことは難しいので、日常生活の中で少しずつ増やすことを心がけましょう。

また、市では20歳から70歳まで（5歳刻み）の女性を対象に骨粗しょう症検診を行っていますので、定期的に骨量測定を受けて骨の強さを知っておくことが大切です。



市役所からのお知らせ

行政相談所

問 総務課行政係 ☎内線321

福島支所 ☎内線35
鷹島支所 ☎内線11

国の行政機関などが
行っている仕事やサービ
スについて、意見や苦情、
要望などはありませんか。
次のとおり行政相談所を
開設しますので、お気軽
にご相談ください。

●松浦会場

【日時】

10月14日（木）

午前10時～午後4時

【場所】

市役所別館会議室

【行政相談委員（敬称略）】

川畑 喜久雄

☎0956-75-0724

森 三佐子

☎0956-75-0491

●福島会場

【日時】

10月21日（木）

午前10時～午後2時

【場所】

福島保健センター

【行政相談委員（敬称略）】

徳田 芳朗

☎0955-47-2422

●鷹島会場

【日時】

10月21日（木）

午前10時～正午

【場所】

鷹島支所

【行政相談委員（敬称略）】

有浦 良光

☎0955-48-3247

事業者の皆様は電子申告・ 電子納税のご利用を

問 税務課市民税係

☎内線114

事業者の市税について
は、地方税ポータルシス
テム eLTAX を利用し
て、インターネット経由
で電子申告・電子納税が
できます。

【eLTAXで利用できる 手続き】

○給与支払報告書の提出



○法人市民税申告書の提出
※資本金が1億円を超える
などの大規模法人は、
令和2年4月1日以降に
開始した事業年度以降、
電子申告が義務付けられ
ています。

○固定資産税（償却資産）
申告書の提出

○個人住民税（特別徴収分・
退職所得分）の納付

○法人市民税の納付

詳しくは eLTAX
ホームページ ([https://
www.eltax.lta.go.jp/](https://www.eltax.lta.go.jp/))
をご覧ください。

一住宅用火災警報器の定期的な点検を！一

消防だより



問 消防本部消防課予防係

☎0956-72-1211

ガステーブル火災に注意！！

ガスによる火災や爆発事故は依然として多く、その多くは使用する人の不注意が原因となっ
ています。このため、身近な調理機器であるガステーブル、ガスコンロなどの正しい使用方法、維
持管理方法について再度徹底し、不注意による火災を防いで、大切な生命、身体、財産を身近な
火災から守りましょう。

約束1

調理中はその場を離れない



約束2

調理後の消し忘れに
注意



市役所からのお知らせ

義援金を受け付けています

問 福祉事務所福祉総務係

☎内線189

令和3年8月大雨災害に対する義援金を受け付けています。集まった義援金は長崎県を通じて県内の被災市町へお送りします。

【義援金箱の設置場所】

市役所福祉事務所、市民生活課、福島支所地域振興課、鷹島支所地域振興課、今福・御厨の各支所、上志佐・調川の各出張所、松浦市立図書館、星鹿公民館

【受付期限】

12月28日（火）

午前8時30分～午後5時15分
（図書館は、午前10時～午後6時）

※閉庁、閉館日の受付は行いません。

雑がみ回収事業を実施します

問 市民生活課生活環境係 ☎内線 141

資源物の再利用化を促進するため、10月1日から雑がみ回収事業（持参された雑がみと市指定袋を交換する事業）を開始します。

北松北部環境組合の調べによると、家庭から排出されるごみのうち、約4割強を紙類が占めています。この紙類をできる限り古紙としてリサイクルすることにより、資源物の再利用化を促進し、家庭から排出されるごみを減量化することを目的としています。

【雑がみとは】

包装紙、紙袋、封筒（窓付き封筒のビニール部分は取り除く）、はがき、ノート、メモ用紙、チラシ類、ティッシュ箱（取り出し口のビニール部分は取り除く）、お菓子の箱、トイレットペーパーの芯などがあります。

なお、紙パック（内側がアルミコーティングされているもの）、紙コップ、紙皿、ヨーグルトの紙容器などの防水加工がされている紙、せっけんや線香などのにおいがついた紙、親展はがきなどの圧着はがき、レシートなどの感熱紙、ホールケーキの箱のような油や汚れの付着した紙、写真やインクジェット用はがきなどのコーティングが施された紙などは、雑がみとして回収ができないものになりますので、燃えるごみとして出してください。新聞紙、雑誌、段ボールは資源物回収活動または、お近くの古紙回収ボックスをご利用ください。

【実施方法】

家庭から出る雑がみを紙袋などに入れて、市民生活課生活環境係または福島支所・鷹島支所地域振興課までご持参ください。

【ポイントをためて交換しよう】

雑がみ1kgごとに1ポイントを付与し、5ポイントで可燃ごみ（大）の指定袋1枚と交換できます。50ポイントたまると、ボーナスとして可燃（大）の指定袋か旧松浦市指定袋のうちいずれか1種類をさらに10枚、100ポイントたまると、さらに20枚差し上げます。詳細は、問合せ先までお尋ねください。



資源物回収活動を行う団体を募集しています

ごみの減量化、資源物の再利用化を推進するため、資源物回収活動を行う団体を募集しています。

登録団体には、資源物（新聞紙、雑誌、段ボールなどの紙類）1kgあたり4円の活動奨励金を交付しています。また、回収登録団体のうち、前年比回収量が多かった上位の5団体には、まつうら地域振興券を交付しています。

令和2年度には、約263トンの資源物が回収されました。新たに回収活動を始める場合は、事前に登録手続きが必要となりますので問合せ先までお尋ねください。

市役所からのお知らせ

計画段階環境配慮書の縦覧を行います

問 地域経済活性化課商工振興係

☎内線242

環境影響評価法に基づき、計画段階環境配慮書の縦覧を行います。意見がある人は事業者に対して意見書を提出することができます。

【第1種事業の名称】

(仮称) 佐賀県における洋上風力発電事業

【第1種事業実施想定区域】

佐賀県唐津市および玄海町の沖合

【縦覧場所】

地域経済活性化課、鷹島支所、福島支所、今福支所、御厨支所(閉庁日除く)

事業者のホームページ

(<https://venaenergy.co.jp/3815>)

【縦覧期間】

10月1日(金)～11月1日(月)

【意見書の提出期限】

11月1日(月)

(当日消印有効)

【意見書の提出方法】

住所、氏名、配慮書の名称、環境保全の見地からの意見を記入して、縦覧場所の意見書箱に投函するか、事業者(日本風力エネルギー株式会社)に郵送してください。

【意見書の郵送先】

〒847-0053

佐賀県唐津市紺屋町1694番1号

日本風力エネルギー株式会社
唐津事業所 担当・田中



消費生活センターだより

問 松浦市消費生活センター ☎内線 180

インターネット使用中に突然表示される ニセの警告音・表示に騙されないで

【事例】

パソコンでインターネットを使用していたところ、突然警告音が鳴りだし、止まらなくなった。パニック状態になり、「対策をする」という表示に記載してあった電話番号に連絡してしまった。電話の相手から指示されたとおりに、コンビニで5万円分のプリペイドカードを購入し、記載されている番号を教えた。その後遠隔操作により警告音は消えたが、不審である。

(70代、男性)

【ひとこと助言】

突然現れる警告表示は、本当の危険やエラーなどを知らせるものだけとは限らず、消費者の不安をあおり、ソフトの購入手続きに誘導する「広告」の可能性や初めから詐欺目的のものがああります。警告画面が表示されてもうのみにせず、慌てて連絡や契約をしないようにしましょう。よく分からない業者に遠隔操作を許可してしまうと、知らない間にウイルス対策ソフト等をインストールさせられ、料金を請求されたり、個人情報などを抜き取られ悪用される場合があります。

おかしいと思ったときは、消費生活センターにご相談ください。
消費生活センターでは、市民相談も受け付けております。



市役所からのお知らせ

**10月1日は土地の日
10月は土地月間です**

問 政策企画課企画統計係

☎内線315

大規模な土地取引には届出が必要です。

一定面積以上の土地について売買や交換、賃借などの取引をした場合、国土利用計画法により、土地の権利取得者（売買の場合であれば買主）は、契約締結日を含めて2週間以内に土地の利用目的などについて土地の所在する市町へ届出が必要です。

届出をしなかった場合や虚偽の届出を行った場合は、罰則が適用される場合がありますのでご注意ください。

○届出の必要な土地取引面積

【市街化区域】

2,000㎡以上

【市街化区域以外の都市計画区域】

5,000㎡以上

【都市計画区域以外の区域】

10,000㎡以上

※松浦市に市街化区域の該当地域はありません。

統計調査員を募集しています

問 政策企画課企画統計係

☎内線315

国などが実施する統計調査に従事する統計調査員をあらかじめ登録するため、希望者を募集しています。

【登録方法】

企画統計係で面接を行い、統計調査の業務に従事できる期間や時期、希望する地区などをお聞きし、調査員として登録させていただきます。

【統計調査員の仕事】

統計調査員は、総務大臣または都道府県からその都度任命される非常勤公務員として、国勢調査、労働力調査、工業統計調査などの統計調査活動に従事します。

調査対象である世帯や事業所などに説明を行うとともに調査票を配布・回収、点検、整理などを行います。調査活動に従事した対価として、調査の種類や調査活動などを考慮して報酬が支払われます。

合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付申請について

問 市民生活課生活環境係 ☎内線 142

合併処理浄化槽の設置をされる場合、以下の補助金を交付します。

規模	補助金額
5 人槽（建物の床面積が 130㎡未満）	332,000 円
6 ～ 7 人槽（建物の床面積 130㎡以上）	414,000 円
8 人槽～ 50 人槽まで	548,000 円
単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換に伴う宅内配管工事費	上限 300,000 円

【補助金交付の条件】

- ・下水道区域（処理区域）以外であること
- ・漁業集落排水区域以外であること
- ・浄化槽の設置工事着工前に必ず補助金交付申請をして、決定通知を受けること
- ・申請年度末までに工事が完了し、完成検査を受けること
- ・合併処理浄化槽の更新でないこと（ただし、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換は除く）

【申請受付締切】

- ・12月28日（火）まで
（ただし、補助事業であるため、予算額に達した時点で受付を終了します。）
- ※8月末時点の予算執行率 41.7%
- ※その他詳細については、問合せ先までお尋ねください。

臓器提供意思表示に
ご協力ください

問 公益財団法人長崎県健康事業団
☎0957-43-7131

10月は「臓器移植普及
推進月間」です。

『話そう。大切な人と。
く知らせておこう自分の
こと。知っておこう家族
のこと』

全国には臓器移植希望
登録者が現在約1万3千
人います。移植を受ける
ことができる人は年間1
〜2%です。

【臓器提供意思表示カード】

「臓器を提供すること」
「臓器を提供しないこと」
について意思表示を行う
ものです。

意思表示カードなど書
面に表示された本人の意
思は尊重されますが、最
終的には家族の判断が必
要です。家族が迷わない
ために、日頃から、自分
の意思と家族の意思を話
し合い、自分の気持ちを
しっかりと伝え、臓器提

供について意思表示をす
ることが大切です。

今年度中止する各種
イベント

新型コロナウイルス感
染症拡大防止のため、左
記イベントが中止となり
ました。

【松浦水軍まつり】

問 まつり実行委員会事務局
(地域経済活性化課内)
☎内線212

【鷹島地区町民体育祭・鷹島
モンゴルまつり】

問 鷹島支所 ☎内線21

【福島ふるさとまつり】

問 福島支所 ☎内線43

【コスモス畑の収穫祭】

※御厨町田川入口バス停
付近で見学可。(開花予想
時期11月上旬頃)

問 田代地区コスモス祭り
実行委員会・岩木

☎0956-75-3187

【第24回福島一周わいわい
フェスタ2021】

問 福島陸上協友会 徳田
☎090-4775-8476

劇団 HAGUMI 第3回定期公演「デルキッサ・バタフライ」

問 劇団 HAGUMI 川下 ☎090-9791-6267

【公演日時】10月23日(土) ①午後2時〜 ②午後7時〜

24日(日) ①午前10時〜 ②午後2時〜 (1ステージ約110分・途中休憩を含む)

【場 所】文化会館ゆめホール(特設会場) 【開 場】各上演の30分前から受付開始。

【料 金】大人1,000円 高校生以下500円(全席自由)

各ステージ定員40席程度、完全予約制(お支払いは当日窓口にて)

ご予約は右記のQRコードからチケット予約サイトへ

※座席を利用しない未就学児は無料

第3弾松浦市プレミアム付商品券が使用できます。

【公演プログラム】

①インプロ佐世保による即興芝居 ②『デルキッサ・バタフライ』

「劇団 HAGUMI」とは?

2017年9月松浦市に発足した市民劇団。「ふるさとに楽しみのある空間
を!」をモットーに活動中。毎年秋にオリジナル台本での公演を行っている。

《感染症対策について》文化会館の感染症対策に則り公演を実施します。



はじめ
ました!

上り下り1Gbps
ちゅんちゅんコラボ光
(税込)
ONU機器リース料
プロバイダ料
月額 5,500円
通信用料込み!



福島町エリア
コラボ光 受付開始!

記載サービスはベストエフォート型のため、回線の混雑
状況や通信環境により、速度が低下する場合があります

上り下り1Gbps

★ちゅんちゅんテレビエリアならこちらもおすすめ!

ちゅんちゅん光30 (上り下り30Mbps)
プレミアムコース※(上り2Mbps/下り30Mbps)

Wi-Fi対応付
ONU等機器リース料
月額 3,300円
プロバイダ料
通信用料込み!

※プレミアムコースは期間限定キャンペーン適用時

ご自宅のインターネット・ケーブルテレビのことならおまかせください!

代理店届出番号 第J1900811号

西海テレビ株式会社

松浦ケーブル株式会社

伊万里市山代町久原 TEL 0955-28-2466

松浦市志佐町浦免

TEL 0956-73-4002



情報ひろば

※イベント・試験等は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期または中止する場合があります

計画段階環境配慮書の縦覧を行います

問 佐賀洋上風力発電株式会社

担当・佐久間

☎ 03-6278-7495

環境影響評価法に基づき、計画段階環境配慮書の縦覧を行います。意見がある人は意見書を提出することができま

【事業の名称】

(仮称) 佐賀県北部海域

洋上風力発電事業

【事業者名】

・大阪ガス株式会社

・佐賀洋上風力発電株式会社

【関係地域】

長崎県松浦市、その他

関係自治体

【縦覧場所】

地域経済活性化課、鷹島支

所、福島支所、今福支所、

御厨支所(閉庁日除く)お

よび左記のホームページ

・大阪ガスホームページ

(<https://www.osakagas.co.jp/company/renewable-energy/>)

・佐賀洋上風力発電株式会社ホームページ

(<https://www.iberdrola-renewables.jp/news/?lang=ja>)

renewables.jp/news/?lang=ja)

【縦覧期間】

10月1日(金)～11月1日(月)

【意見書の提出期限】

11月1日(月)

(当日消印有効)

【意見書の提出方法】

住所、氏名、配慮書の

名称、環境保全の見地か

らの意見を記入して、縦

覧場所の意見書箱に投函

するか、郵送してくださ

い。

【意見書の郵送先】

〒847-0045

佐賀県唐津市京町1783番

佐賀洋上風力発電株式会社



徳永ゆうき歌謡コンサート 2022

問 文化会館 ☎ 0956-72-5758

NHK のど自慢グランドチャンピオン、日本レコード大賞新人賞を受賞した演歌界期待の星が松浦にやってくる。

【公演日時】 令和4年1月22日(土) 午後2時開演

【場所】 文化会館ゆめホール

【開場】 上演の30分前(午後1時30分)

【料金】 全席指定 2,000円(税込)

※未就学児入場不可

【発売開始日】

○文化会館窓口(座席指定可)

10月23日(土)から発売開始
(開館 午前9時～午後10時)

○福島公民館・鷹島公民館

10月25日(月)から発売開始
(午前8時30分～午後5時15分)



無料法律相談

田中亮法律事務所 ☎ 0956-76-7125

FAX 0956-76-7126

法律に関する無料相談会を開催します。
相談したい人は、事前に電話で予約してく

【日時】

○10月14日(木) 午前10時～午後5時

○10月28日(木) 午後1時～5時

【場所】

市役所2階第2会議室

【主催】

田中亮法律事務所

【予約受付】

総務課行政係

☎ 0956-72-1111 (内線 321)



理想越え

のマイホーム作ります!!

土地

資金
計画

設計
建築

家づくりのこと何でも
ご相談ください!



(株)グッド・ハウス

〒859-4502
松浦市志佐町里免 315-4



0120-72-3718

10月は骨髄バンク
推進月間です

問 長崎県県北保健所地域保健課
☎ 0950-57-3933

日本骨髄バンクは
1991年の設立から、
これまでに約2万5千件
の移植が行われ、多くの
患者さんを救う実績を上
げています。30年間で医
療技術は進歩しましたが、
ドナーがいなければ病氣
を治すことができない患
者さんがいます。ドナー
登録に皆さんのご協力を
お願いします。

※骨髄提供は死後の臓器
提供ではありません

【ドナー登録ができる人】

- ・骨髄、抹消血幹細胞を提
供する内容について十分に理
解している人
- ・年齢が18歳以上、54歳以
下で健康の人
- ・体重が男性45kg以上、女
性40kg以上の人

【質問・問合せ】
(公財) 日本骨髄バンク
☎ 03-5280-1789
【ドナー登録窓口】
問合せ先へお電話くだ
さい。

不妊で悩んでいませんか？

問 長崎県県北保健所地域保健課 ☎ 0950-57-3933

【特定不妊治療の治療費助成】

長崎県では、不妊治療のうち、特定不妊治療（体外受精・顕微授精）の治療費の一部助成を行っており、県北保健所は、県北地域（松浦市、平戸市、佐々町）の申請窓口になっています。

【対象】

- ・夫婦の両方または一方が長崎県（長崎市・佐世保市を除く）にお住まいの人
- ・県が指定する医療機関で特定不妊治療を受けた人
- ・治療開始時の妻の年齢が42歳以下であること

※令和3年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、時限的に年齢の要件が緩和されます。（所得制限あり）詳しくは県北保健所のホームページをご参照ください。

【助成の内容】

- ・1回の治療につき、30万円まで助成。（精子を精巣または精巣上体から採取するための手術を行った場合も含む）
- ・ただし、特定不妊治療のうち、「以前に凍結した胚による胚移植を実施」または「採卵したが卵が得られない、または状態の良い卵が得られないため中止」の場合は、10万円まで助成。

【申請締切】

治療終了日（妊娠の確認または治療を中止した日）の属する年度の年度末（3月31日）
ただし、3月1日から3月31日までの間に治療が終了した場合は、翌年度の4月末日まで。

【不妊相談】

県北保健所では不妊治療の情報提供、不妊による悩み等について、保健師が相談に対応しています。
お気軽にご相談ください。

新車がお得！ スーパー乗るだけセット

例えばダイハツミライースLSAⅢが

7年リース **月々定額 1万円** (税抜き)

※税込11,000円×84回、ボーナス月64,680円加算（年2回）

車検代、税金もコミミ！
バッテリー、タイヤなど
メンテナンス費用もコミミ！

0120-77-8799
AM9:00～PM7:00

車楽館
平戸市田平町小手田免1255-3 ㈲ニシ・マイカーセンター

※写真はイメージです。

あなたのための
補聴器
あります

感じる
つけてる
軽い!!
聞こえない!!

オープン型補聴器
¥109,000から

認定補聴器技能者の店
聴力測定室完備

佐々町 尚時堂
補聴器センター

佐々ショッピング店
・営業時間
9:30～18:30
・TEL 63-2100

マックスバリュ佐々店
・営業時間
10:00～20:00
・TEL 63-2235

施設見学会および訓練
体験会を開催します

訓練生を募集します

問 長崎職業能力開発促進
センター 佐世保訓練センター
☎ 0956-58-3118

問 佐世保高等技術専門学校
☎ 0956-62-3799

【開催日】

○施設見学会

10月14日(木)、27日(水)

午後1時～3時

○訓練体験会

10月21日(木)

午後2時～4時30分

【内容】

各訓練コースの訓練内容、関連する就職職種や資格などについて担当指導員が説明します。
見学会では訓練風景を見学し、訓練で使用する機器や施設を確認します。

【携行品】

筆記具、キャップ(野球帽)、動きやすい服装・靴でお越しください。

【申込方法】

問合せ先へお電話ください。

【募集科目】

○2年課程
電気システム科、自動車整備科

【試験日】

10月8日(金)～22日(金)

○1年課程
オフィスビジネス科、建築設計施工科、機械技術科、溶接技術科、自動車塗装科

【応募資格】

平成16年4月1日以降に生まれた人。ただし自動車整備科については、高等学校卒業者、来春卒業見込みの人、高卒認定試験合格者に限り受験可能。

松浦市シルバー人材センター会員募集

問 松浦市シルバー人材センター ☎ 0956-72-5500

(公社)松浦市シルバー人材センターは、高齢者が働くことを通じて生きがいを得るとともに、市民皆さんに満足と安心をお届けしている組織です。

現在、松浦市内にお住まいの60歳以上の健康で働く意欲がある人を対象に、広く会員を募集しています。特別な資格は必要ありません。興味のある人は、お気軽に問合せ先までご連絡ください。

【事務所所在地】

松浦市志佐町浦免 275 番地

【事務所開所時間】

午前8時30分～午後5時15分

【事務所休業日】土・日、祝日

里親になりませんか～10月は里親月間～

問 長崎県里親育成センター「すくすく」 ☎ 0957-53-7343

さまざまな事情で親と暮らせない子どもたちがたくさんいます。家庭的な環境で育てるため多くの里親が必要です。

子どもの養育に理解と熱意、愛情がある人であればどなたでも申し込みできます。

里親には養育里親、専門里親、養子縁組里親、親族里親の4種類があります。

※研修の受講等の要件を満たす必要があります。

【里親出前講座】

県は、里親制度を知ってもらうために出前講座を開催しています。制度の概要や里親体験談を聞く事ができます。(参加費無料・申込不要)
※日時・場所については、お問い合わせください。



無料大駐車場完備!
(268台)

ボートレース大村のレースを中心に唐津モーニングレース、SGレースや全国各地のレースも発売!
※新型コロナウイルス感染拡大を受け、臨時休館としている場合がございます。予めご了承ください。



ボートレース
チケットショップ 松浦



松浦市今福町滑栄免 265 TEL.0956-74-1410



Let's enjoy living in Matsuura-city! 青の大学 Journal October, 2021

松浦×ワーケーション*で広がる可能性。

*「ワーク＝仕事」と「バケーション＝休暇」を組み合わせた造語。職場とは違う観光地や帰省先などで働きながら休暇を取る過ごし方。



御厨の古民家レンタルスペースでのワーケーションの様子



福島島のグランピング施設でのワーケーションの様子

移住・定住
支援情報

青大新聞

Vol.43

ワーケーションとは？
理解を深めるセミナー開催！

「ワーケーション」という言葉を、ご存知ですか？ワーケーションは昨今の働き方改革や新型コロナウイルスによるテレワークの急速な浸透に伴い、普及している新たな働き方です。松浦市でもワーケーションの理解を深めるため、市内事業者等を対象にセミナーが開催されました。専門家3名の方が登壇し、松浦の豊かな自然・文化・食を活用したワーケーションの可能性、取り組みことによる人・地域へのメリットについて実例を交え講演がありました。

松浦ならではの
ワーケーションとは？

参加者の声から紐解く！

松浦においてもワーケーションの可能性を探るため、モニターツアーも開催されました。参加者の方からは、豊かな自然風景、食はもちろんのこと、特に自然の中での体験メニューが気分転換となり仕事も捗ると好評でした。

一方で子どもが楽しめる体験が充実すれば家族で松浦を訪れたいとの声もありました。

松浦は体験型旅行でこれまで多くの方を受け入れ、地域と関わる自然・文化体験に関しノウハウと実績がある地域。それが松浦ならではのワーケーションの魅力であり、今後の可能性に繋がるのかもしれない。

※モニターツアーは、新型コロナウイルス感染症予防対策に万全を期して実施しました。



松浦市 大人の学び場

青の大学

政策企画課 ふるさと納税・魅力発信室

☎0956-72-1111

ワーケーション
セミナー動画は
◀こちらからモニターツアーを紹介した
ホームページの記事は
◀こちらから

松高だより

■まつナビ・プロジェクト (MNP)

7月28日(水)、1年生がバスツアーで松浦市内の名所・施設などを見学し、松浦に関する基礎知識を高めました。

翌29日(木)には2年生がフィールドワークを行い、研究発表に向けての情報収集に努めました。

山口宗一郎さん(志佐中学校出身)は「フィールドワークを通して、今後の研究に活かせる情報を沢山得ることができた。とても有意義な時間だった」と語りました。



■3年夏期学習会 ～互いに励まし合いながら頑張りました～

8月2日(月)から6日(金)までの5日間、夏期学習会を行い、参加した3年生19名が、頑張っている仲間の姿に励まされながら、連日長時間の学習に取り組みました。

松本龍之介さん(御厨中学校出身)は「集中して学習するコツがつかめたし、分からなかったところを先生に質問して理解できるようになったことも多かった。とても充実した5日間だった」と語りました。



10 October 2021

市報まつら行事カレンダー



※行事やイベント等は新型コロナウイルス
感染拡大防止のため、延期または中止する
場合があります。

SUN (日)	MON (月)	TUE (火)	WED (水)	THU (木)	FRI (金)	SAT (土)
11月の行事予定 11月1日(月)・折り梅 13:30～15:30 青					1	2
3	4 文化会館休館日 図書館休館日 ・折り梅 13:30～15:30 青	5 松浦市中総体 駅伝大会 田平町久吹ダム	6	7 年金相談(要予約) 10:00～15:00 市別	8	9 中央公民館まつり (作品展示) 9:00～18:00
10 中央公民館まつり (作品展示) 9:00～17:00	11 文化会館休館日 図書館休館日 ・身体障害者相談 9:00～12:00 青	12	13	14 図書館休館日 ・無料法律相談(要予約) 市役所2階第2会議室 ・行政相談 市別	15 今福くんち	16
17 御厨くんち	18 文化会館休館日 図書館休館日	19	20 調川くんち	21 行政相談 福保・鷹 ・年金相談(要予約) 10:00～15:00 市別	22	23
24	25 文化会館休館日 図書館休館日 ・身体障害者相談(福島地区) 9:00～12:00 福保	26 身体障害者相談(鷹島地区) 13:30～16:30 鷹 ・志佐くんち	27 就職なんでも相談 (要予約) 11:00～16:00 市別 ・つくしの会 13:30～15:30 青 ・上志佐くんち	28 図書館休館日 ・無料法律相談(要予約) 市役所2階第2会議室	29	30
31 福島くんち						

行事予定の名称、場所等については、アイコンまたは略称を用いて表記させていただきます。

青…すこやか青プラザ(市民福祉総合プラザ) **市別**…市役所別館会議室 **文**…文化会館 **図**…図書館
福保…福島保健センター **鷹**…鷹島支所 **福**…福島支所

・つくしの会…つくしの会(ひきこもり・不登校の家族の集い)・折り梅…折り梅カフェ(認知症の人と家族の集い)

公民館講座

中央公民館 ☎ 0956-73-0711

1日(金)・健康づくり教室(スクエアステップ)	9:30～11:30
13日(水)・健康づくり教室(リフレッシュ・コンディショニング)	13:30～15:30
14日(木)・健康づくり教室(ウォーキング)	9:30～11:30
19日(火)・一般講座(肉まん作り)	10:00～13:00
21日(木)・高齢者学級(ふれあい広場)	10:00～11:30 すこやか青プラザ

今福公民館 ☎ 0956-74-1669

4日(月)・婦人学級(エコクラフトで作るミニ門松②)	13:30～15:30 東部交流センター
7日(木)・婦人学級(花の刺繍②)	13:30～15:30 東部交流センター
8日(金)・健康教室(リフレッシュ・コンディショニング)	10:00～11:30 東部交流センター
18日(月)・一般教養講座(秋のお菓子作り)	13:30～15:30 東部交流センター
19日(火)・朝の読み聞かせ	8:15～8:30 今福小学校
20日(水)・高齢者学級(脳トレ)	10:00～11:00 高齢者コミセン

調川公民館 ☎ 0956-72-3062

4日(月)・楽しいクッキング(男の料理・おとう飯)	10:00～13:00
7日(木)・健康講座(リフレッシュ・コンディショニング)	10:00～11:30
・趣味の講座(正月飾り)	13:30～15:30
12日(火)・成人講座(脳トレ)	13:30～15:00
14、21、28日(木)・健康教室(ウォーキング)	9:30～10:30
14日(木)・シニアクラブ(お菓子作り)	13:30～15:30

上志佐公民館 ☎ 0956-72-0315

14日(木)、20日(水)・物づくり教室(干支の押絵飾り)	13:30～15:30
20日(水)・健康づくり教室(ニュースポーツ・バウンドテニス)	10:00～11:30
21日(木)・クッキング教室(和菓子作り)	13:30～15:30
27日(水)・健康づくり教室(リフレッシュ・コンディショニング)	13:30～15:00

御厨公民館 ☎ 0956-75-0033

11日(月)・高齢者学級(体力測定)	10:00～11:30 西木場公民館
12日(火)、25日(月)・一般教養講座(ネコのマスコット作り①②)	13:30～15:00
15日(金)・楽らく講座(国史跡鷹島神崎遺跡について)	10:00～11:30
19日(火)・健康教室(リフレッシュ・コンディショニング)	13:30～15:00
21日(木)・高齢者学級(園児とのふれあい)	10:30～12:00 みくりや双葉園
・地域子ども教室(英語で遊ぼう!)	15:30～16:30 御厨小学校

星鹿公民館 ☎ 0956-75-1630

5、26日(火)・一般教養講座(ちりめんで作る干支の置物)	13:30～15:30
6日(水)・熟年大学(脳トレで頭の体操)	10:00～11:30
14日(木)・男性塾(気ままなランチ教室)	9:30～13:30
19日(火)・ふるさと塾&国史跡鷹島神崎遺跡について(講演)	10:00～11:30
20日(水)・一般教養講座(松浦のよかとこ探そう!②)	9:30～12:00
21日(木)・女性塾(干支の押し絵)	13:30～15:30

福島公民館 ☎ 0955-47-2006

毎週水曜・健康づくり教室(ウォーキング)	9:30～11:00
1日(金)・ハンドメイド教室	13:30～15:30
11、25日(月)・健康づくり教室(ゆるトレ)	13:30～15:00
14、28日(木)・健康づくり教室(体力測定)	13:30～14:30
18日(月)・高齢者教室(軽スポーツ)	10:00～12:00 福島総合運動公園
27日(水)・防災教室	11:00～12:00

鷹島公民館 ☎ 0955-48-2049

5、19日(火)・さわやかウォーキング	10:00～12:00
7日(木)・子どもニュースポーツ教室	15:20～16:30
12、26日(火)・婦人教室(バウンドテニス)	14:00～15:30
21日(木)・昔あそび教室	15:20～16:30
22日(金)・リフレッシュ・コンディショニング	10:00～11:30
・ものづくり教室	13:30～15:00

※各公民館では、上記以外の講座も多数開催されています。詳しくは各公民館だよりでご確認ください。

子どものけんこう

松浦市保健センター(すこやか青プラザ3階)

5日(火)・1歳6ヶ月児健診(個別通知あり)	11:45～12:30
6日(水)・幼児歯科相談(要予約)	9:30～15:30
12日(火)・乳幼児相談	9:30～11:00
・わくわくマタニティー教室～出産編(要予約・個別通知あり)	9:30～9:45
19日(火)・3歳児健診(個別通知あり)	11:45～12:30
20日(水)・わくわくマタニティー教室～栄養編(要予約・個別通知あり)	9:30～9:45
・離乳食教室(要予約)	9:30～9:45
26日(火)・乳児健診(個別通知あり)	11:45～12:30

福島保健センター

13日(水)・乳幼児健診(個別通知あり)	13:30～14:00
----------------------	-------------

介護予防事業

【介護予防教室】(松浦)

15、22、29日(金)	9:30～11:30 松浦市保健センター(すこやか青プラザ3階)
--------------	----------------------------------

【介護予防教室】(福島)

15、22、29日(金)	9:30～11:00 福島保健センター
--------------	---------------------

【介護予防教室】(鷹島)

6、13、20、27日(水)	14:00～16:00 鷹島水仙苑
----------------	-------------------

【すっきり元気教室】

毎週水曜日	9:30～11:00 松浦市保健センター(すこやか青プラザ3階)
毎週水曜日	9:30～11:00 福島保健センター(13日を除く)
毎週木曜日	9:30～11:00 東部交流センター
毎週木曜日	9:30～11:00 鷹島水仙苑

【高齢者健康教室】(鷹島)

12日(火)	13:30～15:00 阿翁浦公民館
19日(火)	13:30～15:00 阿翁公民館
26日(火)	13:30～15:00 神崎公民館

+休日当番医

月 日	当 番 医 療 機 関
10月3日	松浦中央病院 ☎ 72-3300
10日	菊地病院 ☎ 72-0151
17日	押淵医院 ☎ 75-0311
24日	坂口こどもクリニック ☎ 72-5900
31日	平田整形外科 ☎ 72-2521
11月3日	松浦中央病院 ☎ 72-3300
7日	菊地病院 ☎ 72-0151

※福島町・鷹島町からは市外局番(0956)をつけて発信してください。

今月の税金

・市県民税(3期分)・国民健康保険税(5期分)
 ※今月の税金の納期限は 11月1日です。
 市税等の納付は原則【口座振替】を推奨しています。

休日水道補修当番

(有) 小田組 ☎ 0956-72-0207

天神書簡ー福岡事務所便りー



meets!
まつら



▲ meets! まつら 16 号 鷹島モンゴル村ロケ (上)、鷹島モンゴル村モニターキャンプ (下)

キャンプツーリズム～海と、空と、潮風と。

コロナ禍の影響もあってブームが定着しつつあるキャンプ。「キャンプを* ツーリズムに発展させられないか。」キャンプツーリズムの醍醐味は、その土地の食体験から広がる、豊かな自然、人々の暮らし、歴史や伝統も含めた地域の理解を深めるところにあると考え、まずは松浦キャンパススタイルのサンプルを創ろうと鷹島モンゴル村でイメージロケを敢行し、福岡事務所広報冊子「meets! まつら 16 号」で表現しました。

そして、市では夏休み期間中の土日祝日に、鷹島モンゴル村を利用したモニターキャンプを募集したところ、県内外から多くの皆様に申込みをいただきました。悪天候とコロナウイルスの影響により、残念ながらその多くが中止となってしまいましたが、キャンプ需要は確かにそこにあり、松浦を体感する『キャンプツーリズム』という新しい旅の可能性を感じました。

meets! まつら編集部

* ツーリズム…観光事業

問合せ先

松浦市福岡事務所
☎ 092-406-2180

✉ matsura.f@city.matsuura.lg.jp



松浦市ファンクラブ

検索

戸籍だより

8月6日～9月6日届出 (敬称略) ※希望者のみ掲載

一般寄付

- 松浦市へ金一封
- 渡辺 節子様 (東京都青梅市)
- 松浦市へ金一封
- 菅原 幸枝様 (埼玉県蓮田市)

お誕生おめでとう

- 津上 彩羽 (朋之) 志佐・壱崎地
- 堀内 音吟 (孝助) 今福・梶の葉
- 坂本 維都 (竜平) 調川・江口 2
- 山本 歩和 (翔太) 志佐・下高野
- 中山 美月 (秀二) 今福・人柱

ご結婚おめでとう

- 川久保俊希 福島・伊万里釜
- 〔神近〕優子 佐賀県嬉野市
- 太田竜之介 福島・土谷
- 〔山口〕香風 福島・土谷
- 松本 豊 志佐・里 1
- 〔大崎〕洋子 志佐・里 1

声の市報をお届けします

市報まつらの内容をCD等に吹き込んだ「声の市報」を作成しています。興味がある方はお気軽にご連絡ください。

問 松浦音訳の会 0956-72-3336 担当…木寺

ご冥福をお祈りいたします

津崎 辰巳 (90歳) 星鹿・大崎 石	末武 厚 (70歳) 御厨・大崎 下	川本 朝満 (84歳) 鷹島・神崎	永田 明 (93歳) 福島・浅谷	井手ツネ子 (85歳) 福島・喜内瀬	奥野キミエ (93歳) 星鹿・北久保	橋口 純子 (87歳) 志佐・元町	辻 良三 (85歳) 志佐・三栄	前田 聡子 (87歳) 志佐・赤木	前田 五子 (81歳) 御厨・大崎 下	大川 悟 (89歳) 星鹿・川原田	近藤 敦臣 (75歳) 今福・人柱	百枝 義人 (82歳) 今福・仲町	山口マサ子 (90歳) 御厨・板橋	井上 和義 (80歳) 鷹島・里	眞弓 久子 (92歳) 志佐・長野	小川征四郎 (80歳) 調川・江口 1	里森 昇任 (79歳) 御厨・前田	竹崎 サミ (91歳) 福島・播磨釜	森 望美 (24歳) 鷹島・阿翁	前川 宏 (95歳) 福島・里	谷山 政雄 (91歳) 御厨・寺ノ尾下	邊 春吉 (92歳) 今福・木場
---------------------	--------------------	-------------------	------------------	--------------------	--------------------	-------------------	------------------	-------------------	---------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	------------------	-------------------	---------------------	-------------------	--------------------	------------------	-----------------	---------------------	------------------

※外字に関しては、今後新聞表記と合せて掲載させていただきます。

梶の葉：今福梶の葉団地



PROFILE

池野 辰太郎さん 28歳 (星鹿・川原辺田)

趣味は、映画鑑賞です。最近は、「ワイルドスピード」と「マスカレード・ナイト」を観ました。

○職業・仕事内容
有有限会社酒の一斗で、お酒の小売、卸売業を行っております。
星鹿小学校、御厨中学校、猶興館高校と地元で生まれ育ち、大学で東京就職で奈良と県外生活を経て、3年前に父の会社を継ぐために帰って来ました。
最近では、地元水産品、農産品の県外販売や、地元水産品や農産品を使用した商品開発に力を入れております。
○未来の松浦へ一言
帰郷してはや4年目ですが、ご活躍されておられる先輩方の存在や、素晴らしい取り組みに、刺激を貰いながら楽しく働かせて頂いております。私も、そんな背中を見せる事ができるように頑張ります。一人ひとりが、やりたい事に挑戦し、実現出来る街にして行きたいと思っています。
そうなる事で、もっと松浦を愛し、誇りに思う気持ちが強くなると思います。一緒に頑張りますよ！
※次は、白石 良成さん(星鹿・川原辺田) にバトンタッチ！

長崎県最低賃金

問 長崎県労働局賃金室 ☎ 095-801-0033

10月2日から

1時間 **821円**

長崎労働局賃金室または、最寄りの労働基準監督署にお尋ねください。
最低賃金に関する特設サイト
(<https://www.saiteichingin.info/>)



チェックマン



備えるアプリ
Yahoo! 防災速報

松浦市では、さまざまな防災情報をスマートフォンやタブレットなどでお知らせします。ぜひ、ご活用下さい。



▲ iPhone



▲ android

編集室から

今月号の特集は、今年度開催した地域版未来会議で話し合われた、地域課題の解決策や地域資源の活用アイデアの一部を掲載しました。

今回の未来会議では、市民ファシリテーターの皆さんが会議の進行役を務め、市民が主体となった話し合いが進められました。また、高校生や大学生といった若い人たちの参加も多く、自由に意見交換が行われていたことが印象的でした。

今後、未来会議に加えて、家庭や学校、地域の集会などで、対話の場が増えていくと嬉しいですね。

文・ち



人の動き

※()は前月との比較

人口	21,780
	(-27)
男	10,531
	(-19)
女	11,249
	(-8)
世帯数	10,053
	(-11)

※住民基本台帳から
令和3年9月1日現在